

令和元年度子ども自立生活支援センター 公開専門研修「応用行動分析の支援への活用」

「応用行動分析」は行動とその前後の関係を研究する学問分野です。

子ども自立生活支援センターでは、昨年度に引き続き応用行動分析の支援への活用方法についての講義と演習を中心とした研修会を企画しました。

応用行動分析の支援への活用方法を知りたいという方、ぜひご参加ください。



講師 山本 淳一 氏

慶應義塾大学教授 心理学専攻(発達心理学、臨床発達心理学、応用行動分析学)
発達にリスクがある乳幼児、発達障害(自閉症スペクトラム障害、学習障害、注意欠陥/多動性障害など)をもつ乳幼児・児童への応用行動分析学を軸にした発達臨床研究を中心に幅広い研究活動を行っている方です。

- ◇ 日時 令和元年10月7日(月)午前10時から12時30分
- ◇ 場所 神奈川県立子ども自立生活支援センター中央棟3階会議室(神奈川県平塚市片岡991-1)
- ◇ 対象 発達障害・強度行動障害支援に携わる支援者または家族
- ◇ 定員 80名程度
 - 第一次締切の段階で申込者が定員を超えている場合には申込終了とし、県域(政令指定都市以外)を優先で受講者の選考をさせていただきます
 - 受講決定はメールまたはFAXにてお知らせします。資料および講師が公開している本研修に関連した動画のアドレスをご案内しますので、事前学習をお願いします。
- ◇ 締切 9月5日(木)まで(第一次)
 - 第一次締切以降、定員に余裕がある場合には、先着順で受講決定を行います
 - 申込の締切についてはセンターホームページでお知らせします。
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/g2n/2018kirari2.html>
- ◇ 申込方法 申込書に必要事項を記載の上、FAXまたはメールでお申し込みください
- ◇ その他 駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



問合せ先

神奈川県立子ども自立生活支援センター
支援部自立支援課 高橋 隆志

電話 0463-56-0314

FAX 0463-59-3815

メール takahashi.1wea@pref.kanagawa.jp

- JR「平塚駅」北口より、平30「湘南めぐみが丘」行きバス、「めぐみが丘北」下車、徒歩7分
- JR「平塚駅」北口より、平71・74「秦野駅」行きバス、「片岡」下車、徒歩15分
- 小田急「秦野駅」より、平71・74「平塚駅北口」行きバス、「片岡」下車、徒歩15分
- 小田急「伊勢原駅」南口より、伊18「高村団地」行きバス、「片岡」下車、徒歩15分